

1 マンガパンフレット作成の目的について

別府市の公共施設は、老朽化・耐震未対応・低利用等の問題を抱えており、安全面や財政面から早急な対策が必要です。そのため「別府市公共施設再編計画」を策定しましたが、公共施設に係る問題は今後50年間の長期に渡ることから、次世代にも大きな影響を与えます。そこで、幅広い世代の方々と公共施設に係る課題を共有し、次世代を担う若年層にも再編の必要性を理解していただけるように、マンガを取り入れたパンフレットを作成しました。

2 マンガパンフレットの内容と構成について

幅広い世代に理解していただくために、全12ページの内9ページ(表紙含む)を、高齢者や子育て世代、若年世代の登場人物が抱く疑問等に、市職員が答える形式で公共施設再編の必要性を説明し、新しい公共空間のあり方を一緒に考えていく構成としています。

巻末には、別府市公共施設再編計画の現状を示す資料や公共施設再編の基本的な考え方などを抜粋して掲載しています。

3 マンガ原稿作成の経緯について

平成29年7月より、「別府大学 文学部 国際言語・文化学科 マンガ・アニメーションコース」の金教授と、マンガパンフレットのマンガ原稿作成に係る協議を開始しました。マンガ原稿作成は同コースの学生2名に担当してもらうことになりました。マンガ原稿作成に携わってもらう学生には、公共施設の現状を理解してもらうために、実際に公共施設見学をしてもらい、マンガ原稿作成の参考としてもらいました。

約6ヶ月の制作期間を経て、パンフレットが完成しました。

※制作協力 別府大学 文学部 国際言語・文化学科
マンガ・アニメーションコース

制作者：後藤 有希 さん（3回生）

工藤 睦 さん（2回生）

監修：金 孝源 氏（芸術学博士、教員）

4 マンガパンフレットの活用方法について

市内の地区公民館や出張所等の公共施設に配布・設置します。また、市長の市政懇談会など、住民を対象とする集会等の機会を捉え、広く住民に配布します。

また、市内の中学3年生に公共施設の課題を知ってもらうための教材として配布を予定しています。